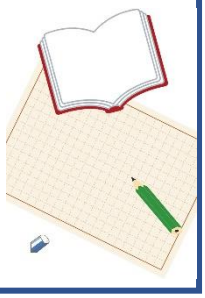
回覧　おにし地域だより　令和6年度

令和6年(2024年)6月15日号　発行:地域づくりセンター鬼石　鬼石 170-1(電話:52-3881)

夏休み子ども体験教室開催

夏休み中の子どもたちの体験・学びの場として「夏休み子ども体験教室」を開催します。体験を通して、新たな興味・関心が発掘されることを期待しています。是非ご利用ください。

読書感想文の書き方教室



7/24(水):鬼石北小学校・コミュニティルーム　13:30～14:15(1～3 年)
7/26(金):地域づくりセンター鬼石・講堂　14:30～15:15(4～6年)
内容:読書感想文の書き方のポイントを学びます。
持ち物:選んだ本・筆記用具
定員:各回20人 /対象:小学生 /参加料:無料 ※24日、26日は、同じ内容です。

紙芝居から学ぼう

7/31(水):地域づくりセンター鬼石・講堂　13:30～15:00
内容:巧みな紙芝居の演出の中から、話し方や伝え方を学びます。
定員:40人 /対象:幼児・小学生 /参加料:無料

おもしろ科学教室

8/3(土):地域づくりセンター鬼石・実習室　9:30～12:00
内容:「オリジナルバスボールを作ろう。」
身近な材料を使ってオリジナルバスボールを作ってみよう!!
定員:20人 /対象:小学生(4年生以上) /参加料:500円(材料費)
持ち物:完成品持ち帰り用のタッパーなど(少し深さがある物)

親子料理教室(ロコモコ丼・牛乳かん)

8/4(日):地域づくりセンター鬼石・実習室　10:00～13:00(試食含む)
内容:食育のお話を交えながら、親子でロコモコ丼と牛乳かんを作りましょう♪
定員:6組 /対象:市内在住の親子 /参加料:1,600 円(材料費)
持ち物:エプロン・三角巾・タオル・マスク

画像はイメージです。

☆ 7/1(月)から7/19(金)までに地域づくりセンター鬼石(52-3881)へお申込みください。 ☆

課題図書入荷しました

今年度の課題図書を入荷しました。夏休みの宿題の最難関といえる読書感想文。まずは“何を読むか”から。是非地域づくりセンター鬼石図書室をご利用ください。

低学年

アザラシのアニュー

海にうかぶ氷の上で、アザラシのあかちゃんがうまれました。
野生動物の子どもが懸命に成長する姿を描いた、大ぼうけんの物語！

ごめんね でてこい

大好きなおばあちゃんに、「きらい」って言っちゃった。あやまりたいのに、でてこない。わたしの中の「ごめんね」、でてこい。

おちびさんじゃないよ

テンちゃんは小さな女の子。
転校生の小さな男の子マルくんにいじめっ子が近づきます。テンちゃんは助けようと勇気を出します。

どうやってできるの？チョコレート

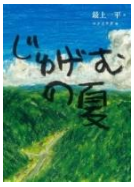
チョコレートはどうやって作るの？
カカオはどのように日本にくるの？食べ物ができるまでの不思議と、人々の仕事を知ろう！

中学年

いつかの約束 1945

あの日出会ったのは、自分は9歳だと言うおばあさん。
「戦争はどうなったの？」いっしょに歩き話した、忘れられない夏の一日。

じゅげむの夏



「今年がラストチャンスって気がするんだよ」
難病をかかえる親友の願いをかなえるため、ぼくたちの夏休みの冒険が、今はじまる！

さよなら プラスチック・ストロー

ストローの発明と改良の歴史、プラスチックごみの影響や解決策など、ストローから SDGs を考え行動するためのノンフィクション。

聞いて聞いて！音と耳のはなし

音は震える空気の波。大きな音は大きくうねり、高い音は細かく震える。2つの耳で聞くと、音はいきいきと立体的に聞こえるよ！

高学年

ぼくはうそをついた

あの人を救いたくて--
原爆で亡くなった息子のフリをした。少年のまなざしを通して、平和への祈りと希望を描いた物語。

ドアのむこうの国へのパスポート

ふしぎなドアのむこうへ行くには？
ラウレンゾーとクラスの仲間は、作家から届くなぞときに挑戦する！心のかぎを開ける物語。

図書館がくれた宝物

ロンドンから疎開し親代わりになる人をひそかに探す3人きょうだいは、村の図書館に通い始め･･･。
第二次世界大戦下の心温まる物語です。

海よ光れ！

東日本大震災の避難所の小学校で子どもたちが取り組んだこととは･･･。
子どもたちの思いをつぶさに伝える感動のノンフィクション。

鬼石カラオケクラブ発表会

今年度初めての鬼石カラオケクラブ発表会を行いました。今回もたくさんの名曲が披露され、大変たのしい時間となりました。また次回もお楽しみに。